

# 松尾鉱山資料館だより

MATSUO MINE MUSEUM



松尾鉱山資料館 TEL 78-2598

## 松尾鉱山の冬とスキー

### ◆雪の祭典「全山スキー大会」

松尾鉱山では戦前から全山スキー大会が開かれ、1万人を超える観戦者が、幼児から国体選手クラスまで参加する雪上の熱戦を楽しんでいました。

### ◆松尾鉱山スキー部の誕生

標高約900メートルにある松尾鉱山は半年近く雪に覆われるため、職員の運動不足を心配した会社が、大正10年ころに一本杖のスキー2台を購入しました。その時の用度課に、かつて陸軍少尉として新潟県の高田連隊で勤務した光沢馨香がいて、日本に初めてスキーを伝えたレルヒ少佐直伝の技術を職員に指導しました。

雪に慣れていた職員たちは、めきめきと上達し、昭和4年に「松尾鉱山スキー部」が誕生。各種大会で次々と入賞して「スキーの松尾」の名をとどろかせ、戦前の黄金期を築きました。

### ◆松尾から冬季五輪の舞台へ“飛躍”

昭和29年、鶉山に照明を備えた40メートル級ジャンプ台を設け、もみ山スキー場と共に夜間も練習できる環境が整い、27年の冬季五輪オスロ大会に複合で出場した藤沢良一(明大卒)らが技を磨きました。

その鶉山ジャンプで衆目を集める少年がいました。後に“カミソリジャンプ”で名をはせた吉田力雄選手です。34年に吉田選手が所属する松尾鉱山高校スキー部は、わずか6人で全国高校スキー大会の総合優勝を遂げ、松尾鉱山スキー部と共に第2期黄金期を担いました。

吉田選手は明大に進み、35年の冬季五輪スコバレー大会に複合の選手として出場。世界の強豪を相手に健闘しました。



松尾鉱山出身アスリートの功績やユニホームなどを展示しています

# 図書館だより

LIBRARY



図書館 TEL 75-1700

松尾コミュニティセンター図書室 TEL 76-3235

荒屋コミュニティセンター図書室 TEL 72-2505

### ◆令和2年度読書マラソンの結果

昨年の7月1日から12月27日にかけて行った「読書マラソン」の結果が出ました。今年度の参加者数は71人で、貸出総数は8,751冊。昨年の6,695冊を大きく上回りました。

貸出冊数の上限を10冊に引き上げたことが、より多くの本に触れる機会となったようです。

部門(参加者数)	優勝者・貸出冊数
幼児読み聞かせの部(22)	藤村結南ちゃん(下町二区)・355冊
児童1・2年の部(17)	藤村紗南さん(下町二区)・808冊
児童3・4年の部(12)	中塚紗良さん(両沼)・403冊
児童5・6年の部(5)	工藤柚佳さん(両沼)・178冊
大人の部(15)	中塚紗江さん(両沼)・402冊

※読書マラソン結果の詳細は、図書館に掲示しています。

### ◆新着ピックアップ

小学生にも分かりやすい、感染症対策や防災について学べる本を紹介します。いざというときのために知っておきたい情報がたくさん詰まっています。

『**こども衛生学**』 監修/宮崎美砂子、出版/新星出版社

幅広い分野を扱う「衛生学」の中でも、感染症予防の考え方や食べ物の安全など、身近な話題を扱っています。



『**こどものための防災教室 防災グッズがわかる本**』

著/今泉マユ子、出版/理論社

地震や水害、大雪、噴火など、さまざまな災害を生き延びるために、必要な日用品や防災グッズの備え方や使い方を紹介しています。

